

研究タイトル：**地域形成に関する研究**



氏名：熊澤 栄二 / KUMAZAWA Eiji E-mail: kuma@ishikawa-nct.ac.jp

職名：准教授 学位：博士(工学)

所属学会・協会：日本建築学会, 日本造園学会, 文化資源学会, 石川地理学会

キーワード：景観, 風景, まちづくり, 文化資源, 竹間伐材の有効利用

技術相談
提供可能技術：
 ・まちづくりのマスタープランに関すること(景観形成・地域計画)
 ・地域活性化に関すること(農業の6次産業化・商店街活性化)
 ・建物のデザイン, 計画に関すること(建築物一般、公共事業マスタープラン)

研究内容：

■基礎研究

○文化的景観形成・保存等に関する研究(平成 24 年度科学研究費(基盤研究 C)採択研究)

- ・目的: 地域に残る祭礼文化資源の発掘および保存・活用の手法について、石川県珠洲市に残るキリコ祭りをケーススタディとして、観光資源化および観光対象化のプロセスを構築する。
- ・内容: 地域単位で継承されている季節毎の祭礼行事等について祭礼調査を実施し、祭礼手順ならびに組織、祭礼ルートなどの記録および復元的研究を行っている(文化資源調査)。加えて3次元測量および写真撮影したデータを基に山車やキリコ(奥能登地方)などの祭礼文化財の記録化および3Dモデルの利用研究を行っている(3次元測量による文化的資料の記録および活用)。

○子どもの遊び空間に関する研究(平成 24 年度科学研究費(基盤研究 C)採択研究)

- ・目的: 子どもの生活空間の構造を解明するため、数千枚単位でのイメージマップの定量的な分析手法の開発を行う。
- ・内容: 石川県河北郡津幡町をケーススタディとして、小学校9校区で、全校生対象とした自宅を中心としたイメージマップを実施する。回収したイメージマップのデータは画像データ化し、10mメッシュ空間の情報マップに変換し、「曲がり角」「要素数」「関心範囲」ごとに集計を行い、地域特性を探る。

○イサム・ノグチにおける景観論的研究(平成 14 年度科学研究費(若手研究 B)採択研究)

- ・目的: デザイナーとして有名なイサム・ノグチのプレイグランド作品を中心に、ノグチをランドスケープ・アーキテクトとして建築学の立場から再評価し、その制作論を明らかにする。
- ・内容: ノグチ初のプレイグランド実作にして、Louis I Kahn との共同作品である、Adele R. Levy Memorial Playground プロジェクトの制作プロセスの分析およびノグチの作品制作における言葉の分析を通して、独自のランドスケープ観を明らかにする。

■社会活動・応用研究

○未利用資源の有効活用に関する研究(平成 23 年度炭素貯留関連基盤整備実験事業)

- ・竹間伐材の有効利用として、農地における暗渠排水疎水材としての利用およびその炭素貯留能力の算定を行った。

○観光資源調査と観光対象構築に関する研究(平成 24 年度「活力ある地域づくり助成事業」採択研究事業)

- ・石川県河北郡津幡町における観光資源の調査・分析による観光対象の提案および携帯ポータルサイト事業による誘客効果の社会実験を行った。

○ネットスーパー事業およびITを活用した商店街活性化の研究(第18回「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業・平成 25 年度起業型地域雇用創造事業 採択研究事業)

- ・石川県河北郡津幡町商店街において、福祉事業と一体的にデザインされたネットスーパー事業の提案と本格的な事業計画の立案および実施指導を行った。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	